

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	財政課
会議名 (審議会等名)	令和2年度 第2回 嬉野市公共施設等管理計画策定委員会		
開催日時	令和2年12月22日(火) 13:30~15:10		
開催場所	嬉野市中央公民館 大集会室		
会議の公開の可否	㊦ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委員	今村委員、加來委員、峰松委員、森田副委員長、辻田委員長、岡委員、諸岡委員 … 7名	
	事務局	行政経営部長(辻)、財政課長(山口)、財政課資産管理 G(西田、一ノ瀬)	
	その他	計画策定業務請負業者(東亜建設技術(株)) 2名	
会議の議題	別紙のとおり		
配布資料	(1) 嬉野市公共施設等個別施設計画 素案		
審議等の内容	別紙のとおり		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	財政課
議 題	(1) 計画素案 第1章		
内 容	事務局より本日の説明・協議事項について説明したのち、東亜建設技術(株)より公共施設等個別施設計画の素案の第1章について説明を行った。		
審議経過	<p>委員長</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>ただいまの説明について、委員の皆様から何かご意見やご質問はありませんか。</p> <p>今後は同規模の建物では無理という説明がございました。ここが一番のポイントだと思われる。やはり人口減少に伴ってその施設の利用者が減少するというのは当たり前のこと。今後は建物は頑丈な建物でなく、仮設病院のような撤収可能なものにするなど建物の作り方を検討して行けば財源を少し確保出来る。いらない施設は作らない、同規模同額の建物を作るのは無理だということを前提にして考えていくべきではないかという意見です。</p> <p>建物の作り方については私達もよく検討していきたいと思っております。撤収可能なものという事でもありますので、こういったものを検討しつつ考えていきたいと思っております。また、当然、人口減という事で、不要な建物について検討が必要だという意見についても、この事を含めて検討を進めてまいります。</p>	
その他			

議 題	(2) 計画素案 第2章	
内 容	東亜建設技術(株)より公共施設等個別施設計画の素案の第2章について説明を行った。	
審議経過	委員長	ただいまの事務局からの説明について、委員の皆様から何かご質問やご意見はありませんか。
	委員	14ページに久間・五町田・大草野研修センターとありますが、久間はもう出来上がっているのでは。
	事務局	久間研修センターはまだあり、地域の方等が使われています。
	委員	新しいコミュニティセンターはそれとして使って、既存の研修センターもまたそれとして使ってらっしゃるのですね。
	事務局	はい、使用の状況などで今後どうしていくか検討の余地があるかと思えます。
	委員	学校関係の施設はこの計画には含まれず個別になるのですか。
	事務局	学校施設については、教育委員会で「長寿命化計画」というものを昨年度策定しておりそちらの所管で検討していますので、今回はそれ以外の公共施設について検討して頂くということになります。
	委員	将来、学校施設の空き教室を流用して、他の公共施設の機能の一部を持たせる、といったことも工夫しながら考えられたらどうかなと思います。
	事務局	学校については今のところ統廃合は考えないで進めていくものと思っております。そういった中で、委員が言われたとおり、当然その近くにある施設等の機能を持たせる事を含めて考えていくべきではないかと考えております。
事務局	嬉野市では学校は地域と連携して、地域に根ざしたコミュニティというような進め方をしております。例えば、先程おっしゃられたように空き教室が増えてくれば、その地域の集まる場所にする、という使い方もあるかと思っております。今のところ現実的にどうするということはないのですが、そういったところで共用という形	

		も考えられるのかなと思っています。
委員長		対象施設の中に轟の地域コミュニティセンターがありませんが、何か特例があるのですか。
事務局		200㎡未満の施設は対象には入っておりません。
委員		10ページからの経費で確認ですが、表の「委託費等」とはなんですか。施設利用収入を考慮しなくてよいのですか。施設にかかる経費は固定費なので安定して推移するものと思いますが、大きく増減しているのは何故ですか。
事務局		「委託費」は設備の保守点検などといったものになります。収入は各施設ございまして、確かにどれくらいあるかというところは押さえておかなければと思っております。また、年度で経費の増減があることについては、その年の事情次第で大きく変わる事もあるかと思えます。
東亜建設技術(株)		「委託費」が大きく変動するのは、その年に大きなイベントが開催された等の理由があります。「修繕費」は大規模改修といった理由があります。
委員		そういうところも要因として織り込んで貰った方がよいかと思えます。たとえば、リバティの「委託費」は平成27年度から30年度まで800万円前後で令和元年度は1500万円と2倍になっています。
東亜建設技術(株)		そこの理由が何なのか分からないという事ですね。
委員		そうです。その様な事が全体的に言えます。「光熱水費」も大きく変化しているところがありますが、理由が分かれば改善できるかもしれません。
東亜建設技術(株)		そこが大事なポイントですよ。
委員		管理していく上で無駄を無くすなどといった事は今後ずっとやっていかなくてはならない。平均の数字だけではなくて、上がるなら上がった理由づけが必要だと思えます。

	<p>東亜建設 技術(株)</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>事務局</p> <p>委員長</p>	<p>あまり細かくなり過ぎると・・・。</p> <p>そこまで細かく言う必要はないですが、少しずつでもこういったことをしていく方がよいと思います。</p> <p>各施設の経費がグラフになっていて、「修繕費」や「光熱水費」、「委託費等」がありますが、このグラフは大雑把に3つに分かれていますので分かりにくく、「委託費等」の中身がどういったことなのかもう少し具体的に説明が必要です。先程の増加理由の説明で「イベントなどがありました」という事でしたが、イベントだとそれはそれで予算を組んで色々とやる訳ですから、ここの施設にかかる経費と言って良いのかどうかというのは私の感覚では理解できません。もう少し委託費について説明いただかないとこの施設の経費として考えてよいものかどうか分からないのですが。</p> <p>私達がすぐにお答えすることが出来ない部分がございますので申し訳ありません。「委託費」の内訳については、設備の保守等の経費だろうと思いますが、これは年度によって違う場合がございますので、もう少し詳しく調査したものをまたお示ししたいと思います。</p> <p>先程委員さんから意見を頂いたように、今回はあくまで個別施設のも経費という事ですので、リバティなどでイベントをした場合のイベント業者に払う委託料というのは今回施設の維持費に関係無いので、こういったところを除き、次回までに精査したいと思います。中身についてもまた説明をさせて頂きたいと思います。</p> <p>今、委員さんからお話がありましたように、次回委託費の内容等については改めて事務局からご説明と資料を提供していただく、ということで納得をしてまいりたいと思います。</p>
その他		

議 題	(3) 計画素案 第3章	
内 容	東亜建設技術(株)より公共施設等個別施設計画の素案の第3章について説明を行った。	
審議経過	<p>委員長</p> <p>委員</p> <p>東亜建設技術(株)</p> <p>委員</p> <p>東亜建設技術(株)</p> <p>事務局</p>	<p>ただいまの説明について、委員の皆様から何かご質問やご意見をお受けしたいと思います。</p> <p>33ページの簡易劣化状況調査で調べてある中で、例えば私の職場では内部などで身障者用のトイレを作ったり、エントランスの駐車場に高齢者用を作ったりなど、作った当時はそういった整備までしてなかったけども今は時代的にそういうのが必要になってきています。その追加工事は結構お金がかかるのですが、内部の調査の時にそういったところは調査項目に挙げていなかったのですか。</p> <p>見てはいるのですが、建物の影響度として考えた場合どうしても外部的なところの費用が大きく発生するため、そうしたところを今回抽出して調査をしております。ただ、バリアフリーは今後個別施設計画の中で整理し謳っていかないといけないところでもありますので身障者用トイレの有無やスロープの設置の有無などの確認はしております。今回の劣化度評価はここに示している4つの項目で行い、それぞれの項目に示す点検項目について調査をしています。</p> <p>耐震補強を「未」ということで説明していただきましたが、「未」ということは耐震診断をされてアウトだったということですか。</p> <p>耐震診断をされていないという所だったと思います。</p> <p>耐震診断については嬉野市中央公民館と嬉野庁舎は既に済んでおりますが、いずれも耐震の補強は行われていないという状況です。嬉野庁舎については庁舎のあり方検討委員会での検討が終わり、今後建替えが必要ということで報告が出ているところでございます。嬉野市中央公民館は、この屋根の上に乗っているものが重いというので耐震診断を受けております。そのため、屋根材を取っ払って耐震補強をする必要があるというような診断を受けていますが、まだ補強ができていないというところですか。研修センターにも「未」がありますが、これについては耐震診断は行っておらず、補強も行ってい</p>

		<p>ないという事になります。</p> <p>委員 耐震診断をされた後、補強するための予算ができていると思うんですよね。</p> <p>事務局 嬉野庁舎、嬉野市中央公民館の方は診断が済んで、その時に補強に幾らかかるのかというのは実際に出ております。嬉野庁舎は金額的には出ていないのですが、嬉野市中央公民館については概算ではございますが1億～2億円程かかるといった内容は出ておりました。</p> <p>委員 言葉を教えて貰えますか。シーリングというのは何ですか。シーリングの劣化など。クラックというのはヒビという事ですよね。</p> <p>東亜建設技術(株) 外壁との間に留めているゴム材やシリコンのような、継ぎ目の部分です。ただそこが劣化しているからといって直ちにどうだということはないのですが、それがどんどん剥がれてきたりしているところですよ。</p> <p>委員 39ページのコミュニティセンター楠風館は去年の台風の時の避難場所になりましたよね。その時に雨漏りがしていたと聞いたものですから、避難場所になるのなら早急に雨漏りなどを解決して貰いたいと思います。</p> <p>事務局 はい。是非そこは早急に対応していきます。</p> <p>委員長 実際にこれだけの施設がある訳で、今朝のテレビの放送の中で少し気になったのが、最高裁判判決で、構造物の中に危険な物が入っていてそれが大工さんなどの身体に入って症状が悪化してきた、そういう話があったりもする。恐らくこの公共施設の中にもそういう物も含まれているのだらうと思うのですが、解体して作り直すなどそういった話になった時には、その費用に通常解体費用の他にこの分が上乗せして費用が出てくる、必要になってくるのではないかという想像をしております。なので、そこら辺についても、建て直すとか作り直すという事になれば、相当な費用を含めて考えていかなければいけないという事を少し心に留めて頂ければと思います。</p>
その他		

議 題	(4) 計画素案 第4章、第5章以降	
内 容	東亜建設技術(株)より公共施設等個別施設計画の素案の第4章及び第5章以降の概要について説明を行った。	
審議経過	<p>委員長</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>第4章のご説明頂いたところ、また第5章、次回の分についてもお話頂きましたので皆様からご質問等を頂きたいと思います。今までの第1章からの内容も含めたところでのご質問もお受けしたいと思っています。</p> <p>今、業者さんの方からあったように、評価結果はこういった調査をしてこうなったというのは私も分かります。しかし今後、建物とかを従来どおりの形で持っていくかというところが、まだ、ここでもですが、市議会や議会といったところで見られない。要するに、今後10年、20年、30年先を考えて、嬉野市としてどういう施設があるかという事を検討したうえでこういったことと私は認識しているのですよ。昭和40年代の右肩上がりで人口が増えて経済が右肩上がりになっていくというような時代であれば別に良いのですが、そういった時代ではなくて安定・成熟した日本社会という事になれば、高齢化もですが、建物だけでどうのこうのという物質主義ではなくて、もう少しゆとりがあるような生活環境を求めていかざるをえないのではないのでしょうか。この評価はしっかりしているので良いのですが、嬉野市としてどういう建物が必要か、市民生活に必要なかという事をよく検討されたうえで、一番最初に言ったように建物の構造などそういったものを考えていった方が良いのではないかと。そのため、単価だとか何だというのは先の話だと私は思っている。まず嬉野市がどういう形で、我々嬉野市民がどういうことを望んでいるのかという部分を考えて、ある程度方向性が出た上でそういう話になってくると。現状はこういったことでしょうけど、私はそのように考えております。</p> <p>ご意見ありがとうございました。今回は計画という形で今ある施設を例えば更新なり改修すればこれくらいかかりますよ、という計画上の話で委員さんには話して頂いて、計画としてまとめるというところでございます。実際に本当にどうしていくかというのをこの場で決めるのではなくて、市の中でも担当者が集まって話をする必要がありますし、当然そこに毎年度の中長期的な予算というのが必要になってきますので、その際には議会等にもかかりながら、また市</p>

	<p>民の声もその都度聞いていくということも必要かと思っております。おっしゃられるように、またこちらの方に書いてありますように、20年後、30年後になるとやはり働く世代が少なくなってきた、使えるお金も少なくなってくるという事が前提での計画になっておりますので、今までのような右肩上がり施設をどんどん作っていくというような事は当然考えられないので、今ある施設を残すのであれば生き残らせていくのか、今の内に手を打つのか、統合できるものについては例えば老朽化が激しいものについては一本化して、またそれを何年後に延ばしていくか、そういったことの本格的な検討についてはまたそのあと行っていきます。当然今は机上の数字だけの提示になりますが、実際本当にそれをするというのはあと次元での検討になってくると思いますので、委員さんがおっしゃられるようにそういったご意見を踏まえながら庁内でも検討していきたいと思っております。</p>
事務局	<p>建物を建替えたり更新したりする、実際の現場を判断するための材料としてこの計画の方を今後活かして貰ったと思います。</p>
委員	<p>よく分からないのですが、ここで決めるというのはいらないのですよね。ここでの話し合いは、例えば具体的にここはもういらぬのではないかと、こことここを一緒にして良いのではないかと、という事まで話すのですか。それとも、こういうふうになっているので今後ここは建替えずにはいけないよねなど、そういった感じでいいのですか。委員会の中でどういう話し合いというか、私達に意見を求められているのか、いまいち分からないのでその辺をお聞きしたいと思っております。</p>
事務局	<p>企画政策課の方で進行しています「庁舎のあり方検討委員会」は、諮問をして答申を出すという形の委員会ですので、先程言われたような形になっているのですが、こちらの方は計画を作るという委員会になっておまして、今後のあり方を具体的にこれとこれを無くしますよ、これとこれを統合しますよなど、細かいところまで決めてしまうものではなくて、個別に見た時に今後これだけ対策費用がかかりますよ、場合によっては早く改修しますよ、他との統合を検討しますよなど、そういった結論づけくらいまでを行うという計画です。委員会としてもこことここは無くしてください、ここはもう直ぐ改修してくださいなどの結論を出す委員会ではないです。計画を作って策定するというのがゴールになっています。</p>
東亜建設	<p>私の方からも簡単にご説明します。前段で、嬉野市さんが「公共施</p>

	技術(株)	<p>設等総合管理計画」というものを、現状がこうなのでこのお金を解消するために…、という中で作っています。ではその個別の建物が今どういう状況なのかというところを今回お示ししており、それぞれの施設がどういった改修をすればこれだけのお金がかかりますよということで、個別の施設をどういうふうにするのかという事を検討する材料にはなりません。これからお金がかかるのでこの施設は使いません、というところが出てきます。ただ、その後に個別計画で出したものを総合管理計画にフィードバックしないといけない。それを持ちまして、今度はその時に、集会所はここもあるしあそこもあるし、そういうものは集約しましょうなど、具体的な動きはその段階で出てきます。そのために今この施設がどういう状態でどれ位のお金がかかるのか、数字的なところではありますがそういったものを今把握しておきましょうと、そういう計画でございます。</p>
	委員	<p>一つだけ私が思っているのは、ここの嬉野市中央公民館が耐震をするのに1億～2億円かかると先程おっしゃられたので、今庁舎の検討委員会で、一応嬉野庁舎を新築するという話になってきているところで、塩田庁舎がある程度空く所があると思うんですよね。例えばそちらに移してここはもう解体するとか、そういうふうなことまで私達から話を聞くのか、ですね。</p>
	事務局	<p>この後庁舎が建替えになった時、仮に1つの庁舎になったとすれば、塩田庁舎をどう活用するのか、といったところは検討が必要だと思います。その際に先程言われたとおり、どちらの建物を存続させていくのか、それともここで行っているものを向こうの庁舎の方に移して行っていくなどといったものも検討できるものと思っております。そういったこともございますので、この場ではまだそこまでの決定をするという段階には至らないという事でございます。</p>
	委員	<p>検討していったとうことですか。</p>
	事務局	<p>この委員会ではその段階まではしないという事になります。</p>
	委員長	<p>ありがとうございます。なかなかモヤモヤとした感じで…。この委員会を最初にする時にどの程度まで話し込みをして頂きたい、方向性を出して欲しいなど謳ってあれば良かったのですが、そこがなかなか難しいところで、話の成り行き次第で変わっていく部分もあるでしょうし、そこが難しかったのかなと思います。特に第3回で方向づけができるというふうには持っていけないといけないという事をお聞きしておりますので、調査をして頂いてそしてこういう実態</p>

	<p>ですよという事が今私達の目の前に現れていますので、より良い嬉野市を作っていくためには、スマート化をしながらでも最大限住民サービスが落ちないくらいにしていこうと、そのために暮らしやすいまちづくりとしてどうやっていけるのか、そのためにではどういう施設がどういう形で残されていかないといけないのかという事も含めて、皆様で知恵を絞っていければというふうに思います。そういうことで、次回にそこら辺の味付けがもう少し出てくるのではないかなという気がしておりますので、他に皆様からご意見等ございませんようでしたら、事務局の方にマイクをお返ししたいと思いますが、ご意見ご質問はございませんか。 よろしゅうございますか。ありがとうございました。</p>
その他	

議 題	(5) その他
内 容	事務局より、今後の予定について説明を行った。
審議経過	<p>委員長 ただいまの説明について、委員の皆様から何かご質問やご意見はありませんか。</p> <p>委員 【質問無し】</p> <p>委員長 以上を持ちまして、第2回嬉野市公共施設等管理計画策定委員会を閉会させていただきます。皆様ご協力いただき大変ありがとうございました。</p>
その他	